

# 「オーナー家から打診」

## ダイヤモンド電機 新社長、就任巡り

ダイヤモンド電機の小会社側の役員選任議案へから社長就任の打診があった。野有理新社長が28日、日の修正動議が可決された」と明らかにした。コ本経済新聞の取材に応じ、おり、小野氏は「オーナーサルディング会社代表た。24日の株主総会では、一家の池永重彦元社長からの小野氏は約10年前から

同社の若手社員の教育に携わっていたという。主なりとりは以下の通り。——総会で修正動議が出された経緯は。「ダイヤモンド電機は5月(13日)に2016年3月期末配当をゼロ(事

——総会で修正動議が

出された経緯は。

「ダイヤモンド電機は

5月(13日)に2016年

3月期末配当をゼロ(事

——総会で修正動議が

感じた。株主提案の提出

期限を過ぎていたうえ、

(総会前の反対活動で)

注目を集めて混乱するの

は避けたいという考えが

あったと聞いている」

——当日の総会会場の

様子は。

「まず栗田裕功前社長

の総会議長としての不信

任動議が提出され可決さ

れ、議長が池永重彦元社

長に交代した。(同じオ

ーナー家の)池永辰朗元

副社長が取締役選任議案

への修正動議を提出。会

場内は目視でも半数をか

なり超える賛成が確認で

きたようだ」

——修正動議に反対し

た株主に今後どう対応す

るのか。

「どんな株主でも大切